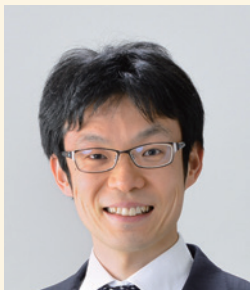


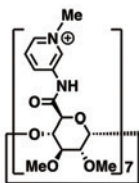
水素結合と配位結合を駆使した超分子的アプローチに基づく水圏機能材料の創出



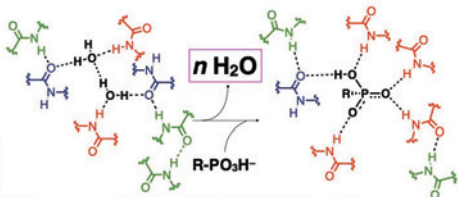
中村 貴志
筑波大学
助教

本研究では、水素結合と配位結合を駆使した超分子的アプローチに基づいて、水分子の挙動の詳細な理解を通じ、水圏で機能する水素結合型レセプターの機構解明と強靱性材料の開発を目指す。水圏での利用には不適とされてきた水素結合の活用、水和挙動の分子論的な理解、および疎水効果と配位結合を組み合わせた強靱性材料の創

出を通じて、分子化学・錯体化学を専門とする中村（研究代表者）と、シミュレーション・材料機能開拓を専門とする研究者との領域内共同研究により、水分子の基礎物性の解明と水圏機能材料の開発を成功させる。



ピリジニウムアミドCD
(中村が公募研究1期目で開発)



水素結合部位の環状配列：水圏で機能するレセプターの設計の確立